

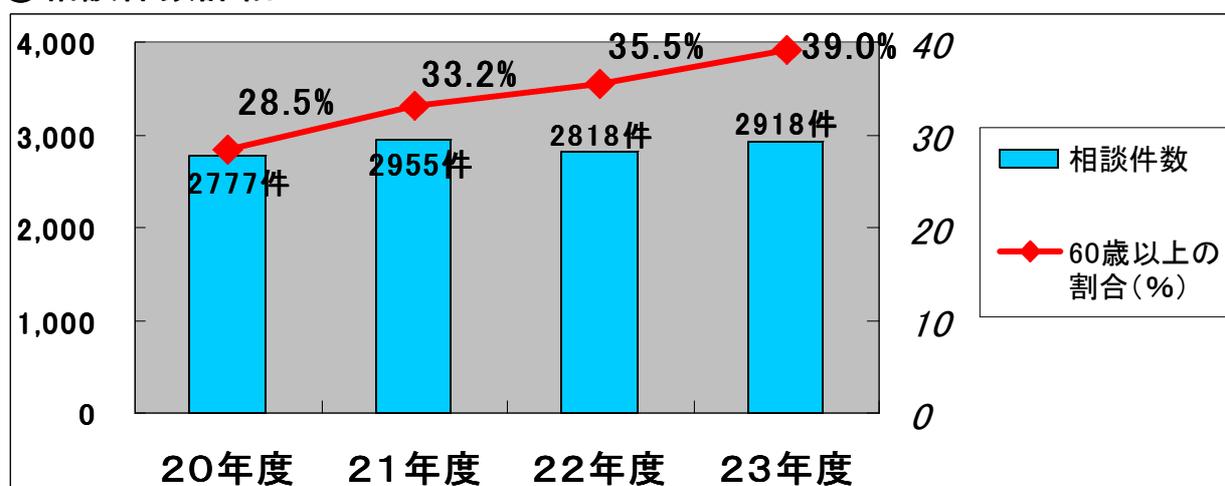
「平成23年度 消費生活相談の概要」

岡山市消費生活センター

【概 要】

- ①相談件数は2918件でここ数年横ばいだが、60歳以上からの相談は年々増加し約4割（1139件）に
- ②相談内容別では、放送・コンテンツ関連の相談（アダルトサイト、出会い系サイトなどによるワンクリック請求など）が最多
- ③トラブルになった金額が初めて10億円を超え、高額な被害も増加
- ④勧誘手口では、利殖商法（もうけ話）に関する相談が前年度比5倍以上に急増し、過去被害に遭った人のところに別の業者が勧誘してくる二次被害も多い

①相談件数詳細



②主な相談内容

- (1) 放送・コンテンツ関係 467件 前年度比+60件（15%増）
→アダルトサイト、出会い系サイトの高額な料金請求に関するトラブルなど
- (2) 預貯金・証券関係 108件 前年度比+51件（89%増）
→未公開株、社債に関する投資被害など
- (3) ファンド型投資商品 104件 前年度比+64件（160%増）
→鉱山の採掘権、和牛オーナー制度、CO2排出権取引に関する投資被害など
- (4) 化粧品 57件 前年度比+29件（103%増）
→小麦アレルギーを発症する化粧石鹸に関するトラブルなど

③契約購入金額

	契約購入金額	契約購入金額が5千万円以上の件数
平成23年度	10億1,400万円	4※
平成22年度	7億6,200万円	0

※過去に未公開株の投資被害に遭った人に対する社債の購入勧誘トラブル
新築住宅の不具合に関するトラブル など

④利殖商法

	件数
平成23年度	156
平成22年度	31

※「鉱山の採掘権」、「未公開株」、「社債」などを複数の業者が次々と勧誘してくる「劇場型」投資被害が多い。

※一人当たりの契約金額も平均423万円（22年度：299万円）と高額になっており、中には5,000万円以上のトラブルも発生。